

成長する中国で新たなビジネスチャンスを見つけませんか

「2009年 日中組込みシステムフォーラム in 済南」

——— 日中の組込み市場を拓く・日中合作の糸口を探る ———

参加者募集のご案内

■開催背景

中国では3C（コンピュータ、通信、コンシューマー）融合とデジタル化が進み、組込み技術がIT製品に急速に浸透しています。電子産業の成長分野として注目される自動車産業も世界トップランクの消費地となり、家電下郷政策も世界市場活性化に好影響を与え始めています。中国では組込み技術を今後の産業の発展に不可欠な重要な技術と位置付け、成長分野とし大いに推進しています。

組込み産業発展のため中国には技術の導入が必要です。この分野で最も進んでいる日本は中国企業の最適パートナーとして重視されています。一方、日本にとって中国はソフトウェア分野で最も重要な人材資源であり、巨大な市場でもあります。日中間の協力は必ず相互の発展にシナジー効果をもたらします。

そこで電波新聞社は（社）組込みシステム技術協会（JASA）と中国ソフトウェア産業協会に協力する立場で中国山東省済南市において「日中組込みシステムフォーラム」を開催することになりました。同時にフォーラムに参加する視察団を編成します。

中国サイドからは、地元政府関係者、協会、研究機関の関係者と専門家、中国最大の自動車製造企業集団に属する長春一汽啓明公司、中国最大の粗鋼生産企業の宝鋼集団に属するソフトウェア企業の上海宝信集団、中国最大の家電メーカー、ハイアールのほか、有力企業が多数参加します。

■フォーラム開催の趣旨

日中ソフトウェア業界とIT業界間の交流の一環として、産業用ソフトウェアや組込み技術をテーマに産業と市場の現状、また今後の両国企業間の協力可能性について話し合います。そして、ソフトウェア企業とIT企業、また日中ソフトウェア業界間の情報交換と交流の場を設け、新しいビジネスチャンスと協力機会がこの会合から生まれること、そして日中両国の組込み産業が発展することを願っています。

テーマ 2009年 日中組込みシステムフォーラム in 済南
——日中の組込み市場を拓く・日中合作の糸口を探る

主催 中国ソフトウェア産業協会
（社）組込みシステム技術協会
山東省情報産業庁

運営 済南市情報産業局 山東省齋魯ソフトパーク 電波新聞社

開催日時 2009年9月28日（月）

開催場所 山東省・済南市（会場：山東大厦）

会議規模（約200人）

1. 中国の政府部門と地元政府関係者 10人
2. 協会、研究機関の関係者と専門家 20人
3. 家電、自動車、機械設備など、有力企業の代表 50人
4. ソフトウェア企業代表 60人、
5. 日本から関係者25-30人（専門家2人、組込み関連企業から20人）
6. メディア 20人

■フォーラム・プログラム

9月28日(月)

8:30 受付

■キーノート講演

9:00-9:05 開会 来賓紹介

9:05-9:15 工業と信息化部代表挨拶

9:15-9:35 地元政府代表 挨拶

9:35-9:55 主催者挨拶

10:00-10:20 工業と情報化の融合を機に産業情報化を推進
——国務院情報化専門家委員会 周広仁常務副主任

10:30-10:40 休憩

10:40-11:10 日本における組込み技術について
(社)組込みシステム技術協会 常任理事
情報処理推進機構 ソフトウェア・エンジニアリングセンター
組込みプロジェクト・リーダー 門田 浩

11:10-11:30 中国における組込み技術者の育成及び業界認証
CSIA 組込みシステム分会 常務理事長
上海浦東ソフトウェアパーク公司 陳剛

11:30-12:00 組込みソフト技術育成と組込みスキル標準、試験制度について
社)組込みシステム技術協会 理事
東海大学専門職大学院 組込み技術研究科 研究長
大原 茂之 教授

12:00-13:30 昼食と休憩

■企業交流会 組込み分野の最新技術と各社の取り込みの紹介

13:30-13:50 自動車情報システムに使われた組込み技術
長春一汽啓明公司 会長 程軫海

13:50-14:10 日本企業

14:10-14:30 鋼鉄業界の制御システム導入について
上海宝信集団 会長 陳在根

14:30-14:50 コーヒーブレイク

14:50-15:10 日本企業

15:10-15:30 日本 UEL 社と協力実施の紹介
山東華天ソフト 楊超英社長

15:30-15:50 日本企業

15:50-18:00 オプション

①企業間の自由交流と商談(主催側が通訳提供)

②現地企業視察(2社) 生産現場で組込み技術の導入現状と今後の導入可能性などを視察

企業交流会でのスピーカーは予定です、プログラムの内容等変更する場合がありますのでご了承ください

■懇親会

18:30-20:00 名刺交換や現地企業と交流の場として是非ご利用ください

(通訳30人配置)

■フォーラム参加者募集

電波新聞社はJASAと中国ソフトウェア産業協会の委託を受けて同フォーラムに参加するツアーを編成します。

- ① 一般参加 成田出発＝一名様17万8000円(税込み)
関西出発＝一名様18万3000円(税込み)
(一人部屋 高速インターネット完備 無料)
(済南宿泊ホテル 山東大厦 青島宿泊ホテル 海天大酒店)
- ② 特別講演企業募集(3社のみ) 一講演(15分間)5万円

特典

- ① 各社の資料を会場で配付
- ② 中国側参加社(者)のリスト提供
- ③ 指定商談の斡旋
- ④ フォーラム会場は同時通訳、企業交流会・懇親会は通訳配置

*申込はfaxでも結構です、同時に郵送で会社案内を2通提出いただきます、入手後中国側に送付し有意義な商談の場が生まれるよう配慮いたします。また中国側の参加社リストも事前に配付、興味のある中国企業との指定商談も斡旋できます。
是非、早期のお申込をお勧めします。

ツアー日程

- 9/27 成田発NH927 10:25発/ 青島空港12:45着
関西空港NH157 10:40発/ 青島空港12:30着 12:50専用バスで済南へ移動夕方着ホテルチェックイン
18:30 地元政府による歓迎パーティ
- 9/28 一日フォーラム参加、企業視察、ビジネス商談(プログラム参考)
- 9/29 ビジネス商談もしくは済南周辺企業視察。
午後13:30 専用バスで 青島ホテルへ直行 夕方着 ホテルチェック後自由行動
- 9/30 9:00~10:30 青島市ソフトウェアパークと座談会
① 空港へ移動 空港近くのレストランで昼食
青島NH928 13:40発 成田空港17:35着
青島NH158 14:00発 関西空港17:20着 帰国後解散

尚 ツアー日程は変更される場合もありますのでご了承ください

旅行主催 :日新航空サービス株式会社 (観光庁長官登録旅行業第463号)

担当者 松山 浩二

参加申込書

会社名		
郵便番号・住所		
部名	役職	電話
参加者氏名		
1、		
2、		
講演申込（3社限定）	する	しない
講演テーマ		
講演者	役職	
企業資料の提出		
備考 *原稿提出締め切り 9月4日		
応募締め切り 9月10日		

2009年7月

お申し込み・ご質問お問い合わせは

東京都品川区東五反田1-11-15

電波新聞社

販売部 齊藤 清

編集本部 徐 柔 笛

じよ

電話 03-3445-6111

FAX 03-3445-6101